

東京東江戸川ロータリークラブ

TOKYO HIGASHI-EDOGAWA ROTARY CLUB 国際ロータリー第2580地区
 No.2 第2072回 2012.7.10
<http://e-edogawa-rc.com/>

奉仕を通じて平和を

Peace Through Service

RI会長 田中作次



親睦の和を奉仕へ

Service · Action with Bond of Fellowship

クラブ会長 鈴木義雄



鶴岡から望む月山

- ◆ 創立 ◆ 1969年9月18日(日本で951番目) ◆ 例会日 ◆ 毎週火曜日 12:30~13:30
- ◆ 例会場 ◆ タワーホール船堀 〒134-0091 江戸川区船堀4-1-1 TEL 03(5676)5511

本日の卓話 「五大奉仕発表」

クラブ奉仕委員長 須賀 精二 君
 職業奉仕委員長 鈴木 富士雄 君
 社会奉仕委員長 小佐田 悟朗 君
 国際奉仕委員長 今野 健太郎 君
 新世代奉仕委員長 嶋村 文男 君

次回の卓話 (紹介者: プログラム委員会)

「シンク・グローバリーアクト・
 ローカリー インドNIDに参加して」

メンバー・新世代奉仕委員長
 嶋村 文男 君

新旧理事役員引継ぎ式

- 認証状の伝達
- 槌の引継ぎ
- 新旧会長、幹事バッジ・エンブレムの交換
- 財産目録引き渡し
- 前会長・幹事に記念品贈呈
- 新理事・新役員の紹介



《7月3日例会報告》

点 鐘

国歌斉唱「君が代」

ロータリーソング「奉仕の理想」

来賓紹介

◎ゲスト 12名

中山直幹氏(東京江戸川RC 会長)
 須賀雅文氏(" 副会長)
 荒井知久氏(" 幹事)
 皆川英久氏(東京江戸川中央RC 会長)
 小宮勝巳氏(" 副会長)
 富永浩司氏(" 幹事)
 大澤恒也氏(東京東江戸川RC特別代表)
 森 清光氏(愛国学園IAC顧問教師)
 飯島未希さん(" 会長代理)
 高橋知佳さん(" 幹事代理)
 引間太一氏(東京東江戸川RAC会長)
 佐藤博幸氏(" 社会奉仕委員長)

◎ビジター 5名

関口真司氏(江戸川)
 岩瀬直美氏(江戸川中央)
 渡辺恵太郎氏(江戸川中央)
 星野 匠氏(江戸川中央)
 長谷川隆氏(江戸川中央)

以上 17名

会長 ◆ 鈴木 義雄
 副会長 ◆ 須賀 精二
 幹事 ◆ 中村 新一郎

会報・雑誌委員会 ◆ 仲川 昌夫・一樹 靖人・岡村 利之
 事務局 ◆ 〒133-0056 江戸川区南小岩6-31-8 福島ビル2F AのB室
 TEL 03(5612)1767 FAX 03(5612)1774



出席報告

会員数	出席	出席率	前々回訂正率
32名	26名	81.25%	100%

会長報告

○東京江戸川RC会長・中山直幹氏、東京江戸川中央RC会長・皆川英久氏、特別代表・大澤恒也氏よりご挨拶。



○元東分区ガバナー補佐・東京江戸川中央RCパスト会長、岩瀬直美氏よりご挨拶。



○東京東江戸川RAC会長・引間太一氏よりご挨拶。



○2012-2013年度国際ロータリー第2580地区危機管理委員会委員委嘱状授与…岡村利之君

○2012-2013年度国際ロータリー第2580地区インタ

ーアクト委員会委員長委嘱状授与…岡村利之君
○2012-2013年度国際ロータリー第2580地区米山奨学委員会委員委嘱状授与…嶋村文男君

幹事報告

- ガバナー月信(7月号)、ロータリーの友(7月号)を配布。
- 会員名簿、会報ファイル、上半期会費請求書をBOXに配布。
- 7月5日(木)PM12:30～アンフェリシオンにて、東京江戸川中央RC初例会開催鈴木(義)会長、須賀副会長、中村幹事出席。
- 7月5日(木)PM3:00～ガバナー事務所B1階会議室にて、(在京)米山奨学委員会全体会開催。嶋村地区米山奨学委員出席。
- 7月7日(土)PM3:45～清澄庭園大正記念館にて、米山奨学生学友会(東京)開催。嶋村地区米山奨学委員出席。
- 地区ロータリーアクト主催『大人の社会科見学～ロータリーアクト新聞社』開催のご案内が参りました。

日時：7月16日(月・祝)PM12:30～

懇親会PM4:00～

集合場所：国会議事堂 衆議院面会受付所前
(地下鉄丸の内線 国会議事堂駅1番出口徒歩2分)

登録料：5,000円(当日ご持参下さい)

申込締切日：7月11日(水)

詳細及び参加ご希望の方は、次回例会までに事務局へお申し出下さい。

- 8月31日(金)～9月1日(土)に開催されます、日韓親善会議ですが、申込期間を延長するとホスト地区から連絡があったとのごさいます。また、チラシが届きましたので受付前に掲示しました。参加ご希望の方は7月16日(月)までに事務局へお申し出下さい。

例会臨時変更のお知らせ

7月3日(火)

- ・東京葛飾RC → 夜間例会
- ・東京葛飾中央RC
→ 移動例会(川甚休業のため急びす家に変更)

7月12日(木)

- ・東京江戸川中央RC
→ 夜間例会(第1回クラブフォーラム)

委員会報告

<職業奉仕委員会>

- ・電話番号早見表BOX配布の件。
- <ローターアクト委員会>
- ・RAC第1例会を7/7(土)に開催する件。

《卓 話》

7月6日の卓話は、「三役就任挨拶」でした。



BOX

本日入金…¥ 113,000
 今期累計…¥ 56,500
 基金合計…¥ 11,788,670

中山氏、須賀氏、荒井氏(江戸川RC三役)
 …初例会おめでとうございます。
 皆川氏、小宮氏、富永氏(江戸川中央RC三役)
 …一年間宜しくご指導下さい。本日はお招き頂きあ
 りがとうございます。
 大澤氏(特別代表)…会長幹事一年間ご苦労様。
 岩瀬氏(江戸川中央)
 …初例会おめでとうございます。
 星野氏(江戸川中央)
 …鈴木丸出航おめでとうございます。
 長谷川氏(江戸川中央)
 …鈴木会長・中村幹事初例会おめでとうございます。
 関口氏(江戸川)…お世話になります。

ニコニコ情報

① 本日は初例会です。一年間宜しくお願ひします。

傳谷君、中川君、鹿野君、小佐田君、村山君、鈴木(富)君、
 塚田君、阿部君、今野君、森本君、平田君、田村君、
 嶋村君、荻原君、中村君、田中君、一柁君、仲川君
 …①

石橋君…初例会おめでとうございます。新会長・幹
 事及びメンバーの皆様よろしく!

本多君…猪野直前会長、田村直前幹事、ご苦労様で
 した。鈴木(義)会長、中村幹事頑張って下
 さい。

鈴木(義)君 } 皆さん一年間よろしくお願ひ
 中村君 } 致します。

猪野君…森本さん先週はお世話になりました。
 計 35 名

第1回定例理事役員会議事録

日 時：平成24年7月3日(火)AM11:00～

場 所：タワーホール船堀2階「藤の間」

出席者：石橋、一柁、猪野、今野、荻原、嶋村、
 鈴木(富)、鈴木(義)、田中、塚田、中村、
 平田 (順不同・敬称略) 12名

決議事項(承認事項)

- (1) 予算案について 承認
- (2) ローターアクト・インターアクトの例会出席
 について(基本は委員長の要請とする) 承認
- (3) 青少年交換留学生受入の費用積立について
 保留
- (4) 45周年実行委員会設置について 保留
- (5) 「2013年ロータリー世界平和フォーラム —
 広島」への協力金 承認
- (6) 心の東京革命推進協議会への会費納入について
 保留
- (7) 鹿野会員の出席規定の適用の免除申請について
 承認
- (8) 小野会員のSAA委員への就任について
 承認
- (9) 大田ロータリークラブ友好クラブ締結30周年
 の対応について 保留

報告事項

- (1) ローターアクト年間スケジュールについて
 報告済
- (2) 地区ロータリー財団セミナーについて
 報告済

<お詫びと訂正>

週報NO.1 上期の予定 第1回鈴木会長杯ゴルフコン
 ペ開催日に誤りがございましたのでお詫びして訂
 正致します。

(誤) 9月7日(水) (正) 9月5日(水)

* 7月 お祝いコーナー *

メンバー誕生日祝	出席100%祝
石橋君(3日)	41年…中川君
嶋村君(4日)	29年…浅井君
岡村君(13日)	27年…茂手木君
奥様誕生日祝	12年…小野君
中津川令夫人(16日)	

《津波被災者の新たな出発を支える平和フェロー》

フォトジャーナリストのアリソン・クウェセルさんが11月に被災地、石巻を訪れました。

すぐに避難しなければならない状況に置かれたら、あなたは何を持って逃げるでしょうか。

この問いに対して一番多かった答えは、決して買替えることのできないもの、「写真」です。大震災による津波ですべてが流された石巻では、被災者は皆、身一つで生き延びました。

ロータリー平和フェローであるアリソン・クウェセルさんは、昨年11月、2台のカメラ、アルバム、寄贈されたインスタントフィルムを持って、バスで東京から石巻に向かいました。大事な家族の写真を失った人々のために、新しい写真を撮影して「新しい思い出」をつくる活動「Photohoku」を始めた二人の写真家と、アリソンさんは現地で合流しました。

「ジャーナリストとして、災害や戦争の被害を受けた人々に関する報道をしてきた」とアリソンさんは語ります。「そのような報道は、変化を起こす力があると信じています。しかし、私の写真や記事は、被害を受けた方々を直接助けることはできないでしょう」

しかし、今回の旅は違いました。最初は、被災者の写真を撮り、その場でプリントして渡していましたが、そのうち、アルバムにして贈ったり、被災の体験を聞くようになりました。

クウェセルさんは、仮設住宅の前で出会った一人の女性とその孫のことをよく覚えています。「仮設住宅の前で写真を撮ってもらってよかった、と彼女は言いました。その写真を見れば、復興に向けてがんばろうという気持ちになるのだそうです。いつか、写真を撮った日のことを思い出し、いかに困難を克服したかを語れる日が来ると彼女は信じていました」

ロータリー平和センターは平和を目指すロータリーのプログラムです。平和と紛争解決に向けたロータリー財団の活動をぜひご支援ください。ロータリーのブログ「Rotary Voices」もご覧ください。

《シェルターボックスが

ロータリーのプロジェクトパートナーに》

国際ロータリー（RI）と災害救援団体「シェルターボックス」は、今月、プロジェクトパートナーの提携を結びました。両団体は今後より密接な協力関係を築き、自然災害の被災者へ緊急支援や仮設シェルターを提供することとなります。「プロジェクトパートナー」とは、ロータリー・クラブにより設立

または管理され、RIと特別な協力関係を結ぶグループを指します。この提携関係は、両者の強みを生かして、世界の被災地で救援活動にあたるのがねらいです。

「ロータリーの仲間にも支えられてきました。寛大なご寄付から現地での直接支援まで、シェルターボックスの中核を成してきたのがロータリーです」と話すのは、シェルターボックスのCEO、トム・ヘンダーソンさんです。「被災してすべてを失った人々に緊要な支援を提供するため、全世界34,000のクラブと協力できることを非常に心強く思います」

・人命を救う

「今回の提携により、被災直後のロータリー・クラブによる現地での支援確保がしやすくなる」とジョン・ヒューコ RI 事務総長。「今後、各地のクラブが“シェルターボックス”の配布に一層協力できるようになるでしょう」

救援物資を収めた“シェルターボックス”には、悪天候にも持ちこたえられる特注テント、調理用コンロ、浄水キット、毛布、工具、その他の生活必需品が納められており、このボックスがあれば1家族が災害後6カ月間、生活できます。

かつて英国海軍の潜水士を務め土木技師でもあったヘンダーソンさんは、2000年にシェルターボックスを創設しました。これまで、訓練を受けた救援ボランティア要員が、80カ国近く、175以上の被災地に救援物資を届けてきました。今年3月上旬には、大型サイクロンが壊滅的な被害をもたらした住民25万人以上が家を失ったマダガスカルで、550以上のテントを提供しました。

・共通の目標の下に

「シェルターボックスは、10年以上活動を続け、暗闇の中にあつた世界各地の被災家族10万世帯以上に、光を灯してきました」と続けるヒューコ事務総長。「助けを必要とする人々に支援の手を差し伸べるという共通の目標の下、今回の提携が決まりました。被災地への緊急支援に向けて、RIがさらに大きく貢献していくことができるでしょう」

ヘンダーソンさんは、「過去12年間続けてきた私たちの活動が、RIから正式に認められ、活動に対するロータリアンからの理解も得やすくなるでしょう。世界中のロータリアンから、信頼のおける災害救援団体としてシェルターボックスが認識されれば、今後の活動の発展が大きく期待できます」

（国際ロータリーホームページ・ニュースより抜粋）